

鹿沼市認定

鹿沼の名匠

「ものづくりのまち鹿沼」を熟練の技で牽引する“鹿沼の名匠”。
鹿沼の産業や文化の振興を担うその技と心意気を紹介します。

vol.21



表装

有限会社 高久表装店

高久 ^{ゆうじ} 裕司さん（石橋町）

プロフィール

昭和46年、石橋町生まれ。
大学卒業後、一度は一般企業に就職し、25歳のときに実家を継ぐことを決意。
平成14年に1級表装（表具作業）技能士、19年には1級表装（壁装作業）技能士を取得。現在では、父・幸太郎さんとともに、数々の表具の修復を手掛ける。

布

江戸時代から6代続く老舗「高久表装店」。今回認定を受けた高久裕司さんと、その父・幸太郎さん、親子2代で経営しています。主な業務は、表具（掛け軸、屏風、額、巻物等）の製作・修復や、襖、障子の張替えなどで、特に表具の修復の依頼を受けることが多いそうです。中でも、修復作業は県内でも請け負う店が少なく、県内外から依頼があるといっています。

や紙を貼り合わせて、掛け軸や屏風、襖などを製作する表装は、經典や仏画を保護するため

に中国から伝来した技術です。長い年月の経過によって傷んだ絵や



市民俳壇

落の臺一ひら浮かし今朝の膳

戸張町 柿沼しげ子

春蘭に笑み零れたる夕ごろ

榆木町 上野佐喜子

幼な児の歎びの声桜咲く

中田町 高内シヅエ

豆まきの叫びし鬼に泣きだす児

坂田山三丁目 角田 敏枝

骨董市店主うとうと山笑う

上野町 神山 忠夫

産土の階二段落椿

引田 斎藤 良明

釣り人の大河に一人春浅し

西茂呂三丁目 北方 清

木の芽晴けやき坂行く親子連れ

万町 海原ゆう子

市民歌壇

氏神の神木揺らし境内に杉葉を散らす春一番は

日吉町 小川 豊治

母となりし娘の顔に癒されて六十路の苦勞すべて

古賀志町 渡辺 雪子

消えゆく杖なくも一步一步を踏みしめて歩けることのたに

西沢町 竹沢 敏子

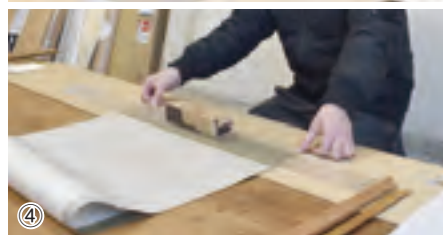
嬉しき

名前（ふりがな・住所を明記し、はがき・メールで）応募ください。
締切は毎月20日（到着分）です。
〒328-6011 今宮町1-68-8-1
メール koho@city.kanuma.lg.jp
広報広聴係（応募部門を明記）

布川 武男選



①今回は緑色と茶色の裏打ちした布を使用。②大きさを測り、丸包丁で布をカットします。③④幅に気を付けてのりを付け、丁寧に布を切りつぎします。⑤へらで押しつけしっかりと固定します。



書を丹念に修復し、再び命を吹き込む表具師には、確かな職人技が要求されます。

修

復作業は、布や紙の表装部分から作品を剥がすことから始まります。表具用のクリーナーを用いて染みやカビを取り除き、虫喰いなどで穴が開いた部分には、裏側から和紙を少し大きめに切ってあてはめ、また、和紙を幾重にも張り合わせて乾かします。1点でも、最短でも1カ月、長ければ半年もかかる緻密な作業です。

裕

司さんが、父・幸太郎さんと同じ表具師の道を選んだのは25歳のとき。大学卒業後、一度は一般企業に就職しましたが、以前に増して忙しくなっていた店の様子を見て、実家の仕事を手伝うことを決意しました。「早く一通りの仕事ができるようになりたい」という思いで、幸太郎さんを参考に、見よう見まねで技術を習得していったといいます。親子で仕事をしていることで、時には対立することもあるそうですが、裕司さんは「父のことはとても尊敬しています」と話します。今回、幸太郎さんに続く形で認定を受けた裕司さん。磨き上げられた匠の技は、脈々と受け継がれています。

手を取りて昭和平成生きて来し妻に褒美の家電を選ぶ
下武子町 広田 順一

温き陽に顔を出したる路の臺一個見つけて周り見回す
西沢町 安達 和子

早春の川冷たきを軽鴨の親子の五羽は岸辺を目ざす
御成橋町一丁目 秋澤 和子

友からの節分草は清らかに一輪の花今朝開きたり
万町 中又 令子

振る舞いの料理が並ぶあんば様五段囃子に春を乗せ来る
板荷 鹿野富美子

市民川柳

白石 洋選

困ったな貿易戦争米と中

戸張町 福田 進亮

米朝は衣の下が見え隠れ

上野町 高橋 正光

駐車場他県でイチゴPR

上永野 黒田 智子

歳訊かれサバ読みするかマジ悩む

晃望台 さとう百夏

額の裏へそくりありも届かぬ手

千渡 手塚 イチ

平成に追伸出した回想記

上殿町 小暮 靖子

整形外科内科眼科で今日は歯科

西茂呂 円山ミツ子

新元号親子二代の二重奏

御成橋町一丁目 長谷川侃子

我が家のアイドル募集

締切は、1歳の誕生日です。お子さんの名前（ふりがな）・性別・誕生日・住所・電話番号・保護者氏名を書いた「メモ書き」と写真（裏面に名前明記）を、郵送、メール（5MB以内）、または直接広報広聴係（市役所本館3階）へお持ちください。

※写真は頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるものを用意してください。

〒322-8601 今宮町1688-1

広報広聴係「我が家のアイドル係」
メール koho@city.kanuma.lg.jp

右のQRコード
からもアクセス
可能



1歳を迎えたお子さんを紹介します。
※1月1日～1月30日生掲載



北赤塚町
榎木 千晴ちゃん
(H30.1.1生)



縦山町
黒川 裕貴くん
(H30.1.2生)



武子
黒川 蒼介くん
(H30.1.4生)



千渡
山中 詩月くん
(H30.1.8生)



深津
今井 彩綾ちゃん
(H30.1.9生)



緑町1丁目
神山 善之丞くん
(H30.1.12生)



貝島町
安西 忠章くん
(H30.1.13生)



上石川
小川 将生くん
(H30.1.14生)



上石川
橋本 彩央依ちゃん
(H30.1.14生)



千渡
青柳 音花ちゃん
(H30.1.15生)



縦山町
金子 絢ちゃん
(H30.1.16生)



旭が丘
鈴木 総悟くん
(H30.1.16生)



松原1丁目
伊東 圭くん
(H30.1.17生)



口栗野
岡 里衣紗ちゃん
(H30.1.17生)



村井町
金子 希紘ちゃん
(H30.1.17生)



花岡町
野瀬田 彩人くん
(H30.1.17生)



下武子町
鈴木 咲優ちゃん
(H30.1.19生)



仁神堂町
太田 芽依ちゃん
(H30.1.21生)



上石川
石川 琴望ちゃん
(H30.1.22生)



高谷
松崎 杏由葉ちゃん
(H30.1.24生)



上殿町
山野 藍ちゃん
(H30.1.25生)



楡木町
田中 沙奈ちゃん
(H30.1.30生)

100歳万歳！ おめでとうございます。



仁神堂町

若井 こはるさん
(T8.3.19生)



上殿町

益子 タツさん
(T8.3.16生)



縦山町

齊藤 信さん
(T8.3.13生)